

県民参加 NPO等協働 通信

このコーナーでは、県民参加の活動事例や NPO などの協働事例を紹介します。

後川環境再生ワークショップ（仮称） 後川をよみがえらせる市民のつどい

1 事業の目的

花巻市後川は水質悪化など汚水処理対策で課題を抱えています。これまで、花巻市や振興局が協力して浄化施設の設置など水質改善の取組みを行ってきました。しかし、施設整備を中心とした行政の取組みに限界が見えてきたことから、地域のみなさんと行政、NPO が協働して後川流域の環境再生に取り組もうとするものです。

地域のみなさんが地域の魅力や後川の課題を発見し、後川の環境を再生する活動に参加することをきっかけに、ご近所同士の絆が強まり、地域コミュニティの埋もれた潜在力「ご近所の底力」が発揮されることにより、快適かつ安全で元気なまちづくりにつながることを目指しています。

2 事業の概要・目標

この事業は、3カ年を想定し、住民のみなさんから水質改善の要望が強い後川流域において、地域住民、学校、地元企業、花巻市、県、NPO 等が協働して、ワークショップの手法やグラウンドワークのしくみを用いて課題解決に取り組むことにあります。

① 1年目の目標：

- ・ 後川における課題抽出と解決策としての住民主体の実践活動と事業計画策定
- ・ 実践活動プロジェクトチームの立ち上げと活動の中核メンバーの選定

② 2年目の目標

- ・ 準備検討委員会の立ち上げと各プロジェクトごとの実践活動の検討及び実施
- ・ 小学校の総合学習と連携した活動の共有と協働

③ 3年目の目標

- ・ (仮称)「後川を考える地域の会」設立及び継続的実践活動の実施

3 事業の背景

① 後川流域における下水道整備率は約9割ですが、水洗化率（接続率）は5割程度です。

② 花巻市と振興局で水質浄化施設等を設置し水質は若



干改善しましたが、堆積したヘドロ等により水辺環境は悪化した状態のままです。

③ 水質浄化施設等の維持のために、年間1千万円程度の経費を要しており、将来の施設更新を含め大きな財政負担となっています。

5 1年目（平成16年度）の事業内容

(1) ワークショップ（以下 WS）住民事前説明会

開催：9月23日（木）19:00～20:30

会場：花北コミュニティーセンター

対象：地域住民のみなさん、ほか

内容：事業の目的・概要を説明し、ワークショップへの参加を呼びかけ

(2) 第1回 WS「後川を知ろう」

開催：10月9日（土）9:00～16:00

会場：花北コミュニティーセンター

対象：地域住民、学校PTA、地元 NPO 市民団体ほか

内容：①市民参加の後川沿い散策会を実施。任意のグループごとに後川の魅力や課題探し

②散策会での写真を基にグループごとに地図を作成。後川の魅力や課題を発表。

(3) 第2回 WS「後川と地域を考えよう 1」

開催：10月27日（水）19:00～21:00

会場：花北コミュニティーセンター

対象：地域住民、学校PTA、地元 NPO 市民団体ほか

内容：後川の課題を抽出と解決策の検討。また今後の後川の河川環境に対する地域住民の関わり方や方向性も検討し、地域の住民が主体となった実践活動の事業計画を検討。

(4) 第3回 WS「後川と地域を考えよう 2」

開催：11月中旬～下旬 19:00～21:00（予定）

会場：花北コミュニティーセンター

対象：地域住民、地元企業、学校PTA、学童クラブ、地元 NPO 市民団体ほか

内容：実施可能な実践活動を選定し、事業計画を策定。さらに「(仮称)後川を考える地域の会」の準備検討委員会の設置に向けた合意形成を図る。

(5) ワークショップ事業報告会「思いを共有しよう」

開催：12月中旬、平日 19:00～21:00（予定）

会場：花北コミュニティーセンター

対象：地域住民、地元企業、学校PTA、学童クラブ、地元 NPO・市民活動団体ほか

内容：事業報告と成果を点検し、「(仮称)後川を考える地域の会」の準備検討委員会の設置を再確認。

主催 花巻地方振興局

協力 花巻市

企画運営 特定非営利活動法人 グラウンドワークいわて

